

基本情報



【年 齢】
39歳
【出身地】
青森県青森市
【転出元】
北海道札幌市
【前 職】
会社員
【活動時期】
R4.7～R7.6（予定）

協力隊に応募したきっかけ

自然が豊かなところでいちご栽培がしたいという想いがあり、5年前に関東から北海道に移住しました。当初は都会でもあり自然も豊かな札幌に移住しましたが、コロナ禍となってから趣味がキャンプになったことをきっかけに、改めて自然豊かなところに移住したいという想いが強くなりました。その際に、猿払村の夏いちごの存在を知り、当時の地域おこし協力隊の方々とオンラインでお話して、猿払村のことや活動について聞いて本格的に移住を決めました。

今後の抱負・任期後の目標

猿払村でなぜ夏にいちごを育てるのか、夏いちごとはどういう作物なのかを理解してもらい、イチゴ摘み体験会やスイーツ教室を通して地域住民の方に興味関心を持ってもらう活動に努めて参りました。今後も引き続き夏いちごを通して村内や宗谷管内が盛り上がるようにPR活動に努めていきたいです。任期満了後の目標は、施設園芸ハウスの管理者として夏いちごの栽培に携わり、観光面や猿払村PRの一因を担うことが出来るようになる事です。

活動内容

●村内での施設園芸(ハウス)栽培事業

村内にある小学校グラウンド跡地に建設されたビニールハウスで、3月から11月頃まで3品種の夏いちごの栽培を行っています。従来同様に人の手による作業(定植・収穫等)を行いつつ、栽培環境のデータ(ハウス内温湿度・いちごの生育調査や糖度)をとることで、猿払の気候や規模に合わせた栽培マニュアルを構築し、作業負担の軽減を図っています。



●猿払産いちごのイベント販売やPR活動

ハウス栽培での作業の他に、村内外の個人店様やスーパーへの販売や仲卸、また猿払産夏いちごを使用したコラボ商品の開発や製造依頼を行って、道の駅で対面のイベント販売を行っています。

更には村民の猿払産夏いちごに対する知識や愛着度を持ってもらうため、村民を対象としたスイーツ教室の開催やいちご狩り体験会の企画を行い、レシピコンテストの開催などを通じて、より多くの方々に猿払産夏いちごの特徴や魅力を発信できるように活動しています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) syokokanko@vill.sarufutsu.lg.jp

(電話番号) 01635-2-3134

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

Instagram :

<https://www.instagram.com/onakaiippai15?igsh=MXRoY2cwYzN6Z2hpdA==>